



第26回ダニと疾患のインターフェイスに関するセミナー
26th Seminar on Acari-Disease Interface

SADI北海道・函館大会 2018

開催期間：2018年6月15日（金）～17日（日）

会 場：函館市国際水産・海洋総合研究センター

<https://sites.google.com/view/sadi2018>



[抄録提出のお願い]

- ◆ プログラムはスペースの関係上、ご登録いただいた演題名ならびに発表者の方の氏名（所属）を記載しております。共著者の氏名等は省略いたしましたこと、ご了承ください。
- ◆ 抄録につきましては、大会期間中に提出方法のアナウンスがありますので、よろしくお願いいいたします。

[案内・注意事項]

- ◆ 下記の通り、各参加費を受付にてお支払ください。
大会： 2,000 円
疫学ツアー： 2,500 円
懇親会： 6,000 円（学生 4,000 円）
- ◆ プログラム等の印刷は各自でお願いします。要旨の提出方法については大会中にご連絡いたします。プログラム中には発表者のみの掲載となっておりますこと、ご容赦ください。
- ◆ スライド投影用 PC は各自ご用意ください。プロジェクターへの接続は VGA 端子あるいは HDMI 端子で可能です。ケーブルは用意いたします。
- ◆ **一般演題は、発表時間 1 演題 10 分以内（質疑応答除く）**でご用意ください。また、特に指定のない場合、前演者の方に座長をお願いいたします（セッション最初の演題は同じセッションの最後の演者が座長）。おかげさまで多くの演題登録をいただいております。円滑な運営にご協力ください。
- ◆ 疫学ツアーではお弁当とお茶をご用意いたします。参加の方は、野外調査に適した服装のご用意をお願いいたします。疫学ツアー後、バスは懇親会会場へ直接向かいます。ホテル前での途中下車はできませんのでご了承ください。
- ◆ **懇親会への酒類の持込**を希望の方は初日受付時にお申出ください。
- ◆ 市街地での開催のため、**宿泊手配は各自**でお願いします。
- ◆ 会場周辺は良い釣り場と聞いております。
- ◆ 1 日目の夜の部は用意しておりません。函館観光をお楽しみください。

大会長	今内 覚（北海道大学 大学院獣医学研究院）
事務局	伊東 拓也（北海道立衛生研究所） 中尾 亮、松野 啓太（北海道大学 大学院獣医学研究院） 笠井 久会（北海道大学 大学院水産科学研究院）
連絡先	sadi@vetmed.hokudai.ac.jp

[タイムテーブル]

月日	時間	内容
6月15日(金)	13:00-14:00	受付
	14:00-14:15	オープニングセッション
	14:15-15:15	一般演題1「ダニ媒介性ウイルス」
	15:25-16:25	シンポジウム「ダニ媒介性脳炎研究のこれまでとこれから」
	16:30-17:45	一般演題2「ボレリア・紅斑熱群リケッチア」
	17:45-18:00	宿題報告
	18:00-18:30	事務局送迎車(会場→函館どつく)
6月16日(土)	8:15-8:45	事務局送迎車(函館どつく→会場)
	8:45-9:25	一般演題3「症例検討1」
	9:30-10:30	特別講演「函館における寄生虫研究」
	10:35-11:25	一般演題4「マダニ生物学」
	11:25-12:25	一般演題5「症例検討2」
	12:30-18:00	疫学ツアー(貸切バス、北斗市方面)
	19:00-21:00	懇親会(会場:函館ビール)
6月17日(日)	8:30-8:50	事務局送迎車(函館どつく→会場)
	8:50-9:50	一般演題6「野生動物とマダニ」
	9:55-11:00	ワークショップ「マダニ媒介感染症対策のための生態系管理」
	11:05-11:45	一般演題7「ツツガムシ病」
	11:45-12:00	特別討論「リケッチア症診療の手引きについて」
	12:00-12:15	クロージングセッション
	12:15-12:45	事務局送迎車(会場→函館どつく)

[プログラム]

第1日目 (2018年6月15日)

14:00~14:15 オープニングセッション

大会長挨拶

今内 覚 (北海道大学 大学院獣医学研究院)

14:15~15:15 一般演題1 「ダニ媒介性ウイルス」

前演者座長

ダニ媒介性ウイルス様 Yamaguchi ウイルスの西日本における蔓延

下田 宙 (山口大学 共同獣医学部)

長崎県におけるトフラウイルスの疫学調査

早坂 大輔 (長崎大学 感染症共同研究拠点、熱帯医学研究所ウイルス学分野)

岡山県における Tarumizu tick virus の侵淫状況調査

木田 浩司 (岡山県環境保健センター)

大阪で捕獲されたアライグマにおけるマダニ媒介性感染症に関する抗体保有状況

青山 幾子 (大阪健康安全基盤研究所 微生物部ウイルス課)

北海道のアライグマにおけるダニ媒介性脳炎ウイルス疫学調査

戸田 有恒 (酪農学園大学 獣医学群 人獣共通感染症学)

15:25~16:25 シンポジウム 「ダニ媒介性脳炎研究のこれまでとこれから」

座長：松野 啓太

ダニ媒介性脳炎の最新研究知見と日本における課題

好井 健太郎 (北海道大学 大学院獣医学研究院 公衆衛生学教室)

16:30~17:45

一般演題 2 「ボレリア・紅斑熱群リケッチア」

前演者座長

Borrelia garinii 形質転換株の樹立とその可用性

川端 寛樹 (国立感染症研究所)

Borrelia miyamotoi 感染症に特異的な新規診断抗原の開発とその応用

佐藤 (大久保) 梢 (国立感染症研究所)

野鳥が保有するボレリア属細菌の MLSA 解析

高野 愛 (山口大学共同獣医学部)

ツノチマダニの紅斑熱群リケッチア媒介の可能性

藤田 博己 (馬原アカリ医学研究所)

福井県若狭湾岸にみるマダニ媒介感染症－紅斑熱の疫学概況

矢野 泰弘 (福井大学医学部)

日本紅斑熱患者の抗体価長期推移 (最長 32 年)

馬原 文彦 (馬原医院)

17:45~18:00

宿題報告

マダニ刺症対応の手引き－医療関係者への発信に向けて

夏秋 優 (兵庫医科大学皮膚科学)

第 2 日目 (2018 年 6 月 16 日)

8:45~9:25

一般演題 3 「症例検討 1」

前演者座長

ダニ入りお好み焼き粉によるアナフィラキシーの 1 例

和田 康夫 (赤穂市民病院 皮膚科)

日本紅斑熱患者を対象としたマダニ咬傷後の肉アレルギーの検討

一井 佑太 (町立南伊勢病院 内科)

SFTS 剖検の 1 例

坂部 茂俊 (伊勢赤十字病院 感染症内科)

9:30~10:30 特別講演「函館における寄生虫研究」

座長：今内 寛

アニサキス科線虫類幼虫はいつ、どこで、どのようにスルメイカへ寄生するのか？

高原 英生 (函館国際水産・海洋都市推進機構 連携研究員、イカマイスター)

10:35~11:25 一般演題 4「マダニ生物学」

前演者座長

マダニペルオキシレドキシンのワクチン効果の検証

草木迫 浩大 (北海道大学 大学院獣医学研究院)

Haemaphysalis longicornis glutathione S-transferase is vital in the survival of adult male ticks against flumethrin

Emmanuel Pacia Hernandez (鹿児島大学)

マダニ胚由来細胞における遺伝子発現ベクターの探索

田仲 哲也 (鹿児島大学)

ミトゲノムによる国内マダニ種の分子系統解析

中尾 亮 (北海道大学 大学院獣医学研究院)

11:25~12:25 一般演題 5「症例検討 2」

前演者座長

シラミダニ刺症の一例

安西 三郎 (安西皮膚科)

最近、酪農学園大学野生動物医学センターに鑑定依頼された野生爬虫類寄生ダニ類の分類と病態

大橋 起実 (酪農大・獣・寄生虫病)

当院におけるマダニ刺症の検討～マダニ種別による違い～

和田 正文 (上天草市上天草総合病院)

道南地方で100か所以上のマダニ刺症の後に高熱、意識障害を生じた症例
夏秋 優（兵庫医科大学皮膚科学）

シュルツェマダニとヒトのインターフェイス事例
伊東 拓也（北海道衛生研究所）

12:30～18:00 疫学ツアー

案内人：伊東 拓也

19:00～ 懇親会

第3日目（2018年6月17日）

8:50～9:50 一般演題5「野生動物とマダニ」

座長：高野 愛

神奈川県三浦半島における外来アライグマとマダニの関係
土井 寛大（日本獣医生命科学大学）

群馬県高崎市に生息する食肉目とマダニ類の宿主-寄生体関係の解明
河野 実里（日本獣医生命科学大学）

石川県のイノシシにおけるマダニの寄生状況
及川 陽三郎（金沢医科大学医動物学教室）

鳥獣対策に関わる作業者のダニ媒介性疾病感染リスク
竹田 努（宇都宮大学 雑草と里山の科学教育研究センター）

SFTS 調査の在り方を考える
高田 伸弘（福井大学）

9:55～11:00 ワークショップ「マダニ媒介感染症対策のための生態系管理」

座長：岡部 貴美子

感染症管理の生態学的アプローチ
五箇 公一（国立環境研究所）

自然生態系における天敵機能
岡部 貴美子（森林総合研究所）

森と里をつなぐ外来生物
亘 悠哉（森林総合研究所）

データの地理情報化から考えるニホンジカの SFTSV 感染
古川 拓哉（森林総合研究所）

11:05～11:45 一般演題 6 「ツツガムシ病」

前演者座長

1. 恙虫病において解熱は体内からの病原体排除と同義ではない～文献的考察～
 2. *O. tsutsugamushi* の血清型間、或いは *R. japonica* との交差反応性
- 山藤 栄一郎（亀田総合病院、長崎大学熱帯医学研究所）

Karp 型 *Orientia tsutsugamushi* の多様性に関する一考察
佐藤 寛子（秋田県健康環境センター）

島根県における Shimokoshi 型つつが虫病の発生について
藤澤 直樹（島根県保健環境科学研究所 ウイルス科）

11:45～12:00 特別討論「リケッチア症診療の手引きについて」

座長：岩崎 博道

リケッチア症診療の手引き作成に関する最終報告
田居 克規（福井大学医学部附属病院感染症内科）

12:00～12:15 クロージングセッション

SADI 組織委員会

[会場・懇親会会場アクセス]

会場

函館市国際水産・海洋総合研究センター

〒040-0051 函館市弁天町 20 番 5 号
TEL0138-21-4600 FAX 0138-21-4601

市電利用：函館どつく前行き「函館どつく前」電停（終点）下車
徒歩（約 15 分）、バス、タクシー

アクセス情報

<https://center.marine-hakodate.jp/access/>

送迎車について

一部の時間帯では、事務局で送迎車を手配しています。乗り合わせてご利用ください。「函館どつく前」電停に案内人がおります。

懇親会会場

はこだてビール

〒040-0064 北海道函館市大手町 5-22 明治館通り
TEL：0138-23-8000 FAX：0138-23-0008

市電利用：市電魚市場通りより徒歩 1 分

アクセス情報

<http://www.hakodate-factory.com/beer/access/>

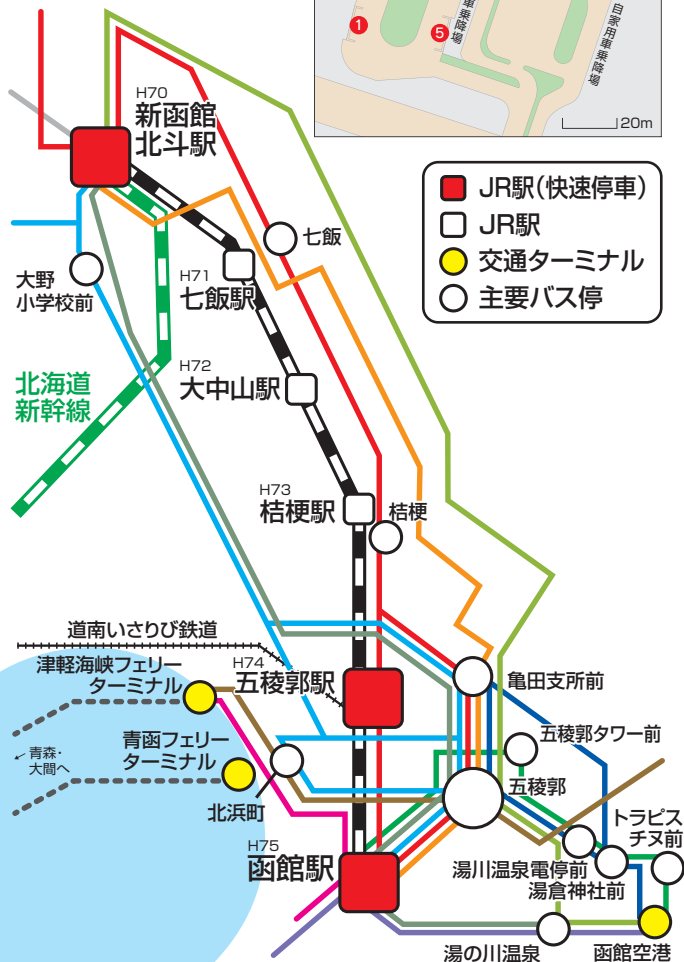
疫学ツアー参加の方へ

バスが直接会場に参りますので、懇親会のご用意もお願いいたします。
酒類の持ち込みについては、初日の受付時にご相談ください。

I 交通ターミナルから函館市内へのアクセス

★新函館北斗駅から函館駅へは、新幹線に接続する「はこだてライナー」(快速・普通)が最も速く便利です。

★五稜郭駅と特別史跡五稜郭跡(五稜郭公園・五稜郭タワー・箱館奉行所)とは約2.5km離れていますので、函館駅で下車しシャトルバス「五稜郭タワー前」・路線バス「五稜郭」[五稜郭公園入口]・路面電車(市電)「五稜郭公園前」をご利用ください。



1. 新函館北斗駅から函館駅へ

① JR「はこだてライナー」 快速約15分・普通約19分

※列車により運転時間は異なります。定期便のみ記載。

【新函館北斗駅—函館駅:360円・新函館北斗駅—五稜郭駅:260円(片道)】

■新幹線との接続

平成29年3月4日現在

新函館北斗	五稜郭		函館		五稜郭		新函館北斗		
新幹線着	ライナー発	ライナー着	ライナー着	ライナー発	ライナー発	ライナー着	新幹線発		
はやて91	7:38	7:49	8:04	8:09	6:01	6:06	6:23	6:35	はやぶさ10
はやて93	9:03	9:18	9:29	9:34	6:57	7:02	7:16	7:34	はやぶさ12
はやぶさ95	10:06	10:27	10:42	10:46	8:45	8:50	9:04	9:31	はやぶさ16
はやぶさ1	10:57	11:10	11:20	11:25	9:49	9:54	10:11	10:49	はやぶさ18
はやぶさ5	12:22	12:36	12:46	12:51	12:00	12:05	12:22	12:44	はやぶさ22
はやぶさ11	13:38	13:51	14:01	14:06	13:02	13:07	13:24	13:35	はやぶさ24
はやぶさ13	14:37	14:47	14:57	15:02	14:14	14:19	14:33	14:44	はやぶさ26
はやぶさ19	16:34	16:45	17:00	17:05	15:45	15:50	16:04	16:17	はやぶさ30
はやぶさ21	17:51	18:01	18:16	18:20	16:51	16:56	17:10	17:21	はやぶさ34
はやぶさ23	18:32	18:44	18:54	18:59	18:01	18:06	18:23	18:36	はやぶさ38
はやぶさ25	19:50	20:00	20:10	20:15	19:06	19:11	19:25	19:37	はやぶさ96
はやぶさ29	21:48	22:10	22:25	22:29	20:00	20:05	20:22	20:39	はやて98
はやぶさ33	23:33	23:46	0:01	0:05	21:17	21:22	21:39	21:59	はやて100

② シャトルバス・路線バス

丸数字は新函館北斗駅南口バスターミナルのりば番号です。路線・系統の文字色は左の路線図の色を示しています。

のりば	バス事業者	系統名	経由地	所要時間	運賃
2	北海道観光バス	新函館北斗駅・湯の川線	五稜郭	約55分	760円
4	函館バス	103系統 大沼鹿部線	七飯・桔梗・五稜郭駅前	約58分	700円
		33系統	七飯・亀田支所前・五稜郭	約70分	
		130系統	大野・亀田支所前・五稜郭	約77分	
5		25系統	大野・亀田支所前・五稜郭	約63分	
		122系統 函館江差線	大野・市立函館病院・五稜郭	約63分	

2. 新函館北斗駅から湯の川温泉街・函館空港へ

のりば	バス事業者	行き先	系統名	経由地	所要時間	運賃
2	北海道観光バス	湯の川温泉街	新函館北斗駅・湯の川線	五稜郭・函館駅前	約67分	900円
3	函館帝産バス	函館空港	新函館北斗空港線	五稜郭	約48分	900円
				五稜郭・湯の川温泉	約56分	1,000円

下記の運行区間は裏面 Ⅳ 市街地マップに記載しています

- 函館空港⇄湯の川温泉街⇄函館駅
- 函館空港⇄トラピスチヌ⇄五稜郭タワー⇄函館駅
- 函館空港⇄湯の川温泉街⇄五稜郭
- 津軽海峡フェリーターミナル⇄函館駅
- 青函フェリーターミナル⇄函館駅
- 津軽海峡フェリーターミナル・青函フェリーターミナル⇄五稜郭



電停「函館どつく前」より上図の道順でお進みください。

函館市国際水産・海洋総合研究センター
〒040-0051 函館市弁天町 20 番 5 号
TEL0138-21-4600 FAX 0138-21-4601

指定管理者：一般財団法人函館国際水産・海洋都市推進機構
〒040-0051 函館市弁天町 20 番 5 号
TEL0138-21-4700 FAX 0138-21-4601
E-Mail office@marine-hakodate.jp

駐車場（無料）
一般来館者用 110 台
入居者用 120 台